



羽後信用金庫様 本店

顧客の満足と地域の持続的発展が命題 極寒の地で取り組む省エネと快適性の両立

相互扶助の精神で地域経済の発展に寄与
交流会やスポーツ振興で地域活性化に尽力

羽後信用金庫様(以下、羽後信用金庫)は、秋田県内に35店舗を構え、中小企業・個人への融資を中心とした相互扶助、地域密着型の金融機関です。金融機能の提供はもちろん、地域貢献を命題とされており、経営相談、起業支援、ビジネスマッチング、研究会や情報交換会、地域行事への参加や清掃など、地域の活性化に積極的に取り組まれています。「しんきん秋田スギ住宅ローン」は地産地消を推進する特徴的な商品で、地元秋田杉を使った新改築住宅で金利優遇を受けられます。少子化対策にも尽力されており、子育てで家庭で金利優遇が受けられる「少子化対策応援預金めんこい」のほか、「由利本荘市少年サッカーフェスティバル」では、子ども達の健やかな成長を願って優勝チームに羽後信用組合理事長杯とメダルを贈呈されています。また、市民ポート大会「子吉川レガッタ」には、自庫内男子チーム「うごしん」、女子チーム「うごしんレディース」が参加し、地域の方々と一緒に大会を盛り上げます。

モダンで明るい店内で親しみやすさを
地中熱HPと放射空調で省エネと快適を両立

羽後信用金庫本店は、2014年5月、しんきんプラザを併設し、現地に新築移転しました。本店はガラスの透明感が心地よいシンプルモダンな内装で、4mもある天井高と開放感のある出入口が入りやすい印象を与えます。しんきんプラザ1階は展示等もおこなわれる吹き抜けのスペースで、子ども達が遊べるプレイルーム、授乳・おむつ替え室があり、親子のおでかけをサポートする「こどものえき」として秋田県から認定されています。2階は重厚感のある会議室、研修室で一般の方も利用が可能です。本店・しんきんプラザの空調は、再生可能エネルギーの普及促進を目指し、熱源には地中熱ヒートポンプ(サンポット社製)が採用されました。本店と2階会議室には天井埋込みのファンコイルユニット、吹出口には快適性を促進する放射整流ユニット「環境エアビーム」が設置されています。



1. 1階カウンター 2. 2階会議室檯上 3. 一般にも開放されている2階会議室 4. プレイルーム 5. 本店の前の鳥居

USER PROFILE

秋田県由利本荘市
羽後信用金庫様 本店

納入製品

冷温水式ファンコイルユニット(天井埋込形/カセット形2方向吹出)
全空気式放射整流ユニット「環境エアビーム」

納入年度

2014年3月(17年2月2日取材)



風切り音のない静けさと「ちょうどいい」暖かさ

パワフルな寒冷地暖房とは異なる優しい空調

雪の少ない地方から寒冷地に出向くと、現地の方々か思いのほか薄着なことに驚きます。屋内、公共交通機関の車内、至るところでしっかりと暖房が効いていて、屋外を歩く必要がなければ寒と感じることがほとんどありません。設備を担当されている加藤施設工業(株)熊谷専務にお話を伺いました。

熊谷専務 冬はストーブやヒーターを“がらがん”使うイメージがあり、半袖で過ごす人もいます。

からだに感じない程度のゆるやかな風量

吹出口に接続されている全空気式放射整流ユニット「環境エアビーム」は、空調機からの冷温風を利用してアルミフィンに蓄熱、同時に熱放射して部屋全体を冷暖房します。立ち上がりを早める整流吹き出しは、からだに感じない程度のゆるやかな気流で、真下においても不快感がありません。

INTERVIEWEE

羽後信用金庫
本店長 岡本 秋男様羽後信用金庫本店
工藤 優貴様

羽後信用金庫本店長 岡本様と入社2年目の工藤様にお話を伺いました。

岡本様 寒冷地では高めの温度設定を好む人が多い。1階は開口部も大きく暖房には正直少し物足りなさも感じたが、2階の会議室はクローズド空間で年間を通して快適に過ごせる。以前は風量を強めると風切り音があったが、この方式は音がなく、静かなのは大変いい。

工藤様 ちょうどいいです。寒冷地の冬は暖房が効きすぎて暑くなりがち。暑いか寒いか極端ということが多いのですが、ここでは動いても暑くならないし、寒くもないです。ひざ掛けも使っていません。夏はほとんど冷房を意識することもなく快適です。



応接室

大切なのは「地元とともに」あること

本店の前に忽然と立つ鳥居は、晴れた日には遠く鳥海山を臨み、その麓にある幸福神社に向いています。道行く人がそっと手を合わせたり、人気ゲームアプリの出現スポットでもあるそうで、パワーが集まりそうです。

「地元とともに」あること、地域の繁栄、子ども達の健やかな成長を願って、日々地域に貢献されています。